

第10回庄内地区スカットボール大会

令和元年（2019）9月1日に第4回大会を行ってから第5回～第8回大会はコロナ過により中止としてきました。

しかし、昨年5年ぶりに開催し、今回も令和8年3月1日（日）、各自治公民館から5人1組で合計34チームの参加により開催しました。

朝は冷えましたが、天気は良く、会場のあちこちから歓声が上がり参加された多くの方々から、とても楽しかったとの感想をいただきました。

他にも多くのお褒めのお言葉をいただきました。ありがとうございました。



令和8年度新年度意見交換会を開催しました

6月16日（火）新年度意見交換会を今年も地区公民館で開催しました。前田会長のあいさつの後、参加者の自己紹介や団体紹介を行いました。

学校の先生方からは、学校での子どもたちの様子や地域と学校の連携、各団体からは現在取り組まれていることなどのお話がありました。

意見交換では、まちづくり協議会から、今後の行事の紹介、新たな事業への協力をお願いなどがあり、情報を共有しました。

意見交換ではまちづくり協議会からは、今後の行事の紹介、新たな事業への協力をお願いなどがあり、情報を共有しました。

写真は民児協の皆さん。（参加者39名）



庄内ふれあい号運行状況

年度	運行日数	乗客数	1日平均	会員登録 153 名、男性 28 名、女性 125 名、会員平均年齢 86.5 歳。
令和6年度	191 日	2,726 人	14.3 人	
令和7年度	192 日	3,148 人	16.4 人	



まち協HP



総会資料



子どもの声

庄内地区まちづくり協議会事務局

〒885-0114 都城市庄内町 12692 番地 2 庄内地区公民館内

TEL:0986-37-3488 FAX:0986-37-2728

ホームページ <https://www.bonchi.jp/shonai/>

みんなでつくる 住みよいまち 庄内

庄内地区まちづくり協議会だより

令和8年7月発行 VOL.33



令和8年度庄内地区まちづくり協議会定期総会を開催しました

令和8年4月28日（火）令和8年度庄内地区まちづくり協議会定期総会を開催し、第1号議案～第6号議案すべてが承認されました。

また総会に先立って、まちづくり協議会創立当初から事務局長としてご活躍いただいた朝倉脩二前事務局長へ、前田会長から感謝状と記念品を贈りました。今年度から顧問を委嘱されています。

新年度の役員体制は下記の通りです。なお、総会資料は次のURLに掲載しています。

<https://www.bonchi.jp/shonai/docu/soukai2026.pdf>



会 長	前田 和憲
副会長	松原 順一
//	新地 幸三郎
監 事	武田 博英
//	鮫島 アイ子

以上、総会承認

顧 問	釘村 美千也
//	徳留 次男
//	朝倉 脩二
事務局長	山下 真一

以上、会長委嘱

自治公民館活動部会長	新地 幸三郎
// 副部会長	武田 一夫
地域づくり部会長	七牟禮 淳二
// 副部会長	黒木 優一
教育文化活動部会長	花原 恵子
// 副部会長	石塚 悟
健康福祉部会長	岡林 和子
// 副部会長	名谷 久美子
環境整備部会長	花房 剛
// 副部会長	坂元 誠

今年度各イベント等の日程が決まりました

第27回庄内地区スポ・レク大会	令和8年10月4日（日）
第41回庄内ふるさと祭り	令和8年10月31日（土）～11月1日（日）
第8回庄内地区防災訓練	令和8年11月15日（日）
第1回わくわくスポーツ大会	令和8年11月29日（日）

第9回「庄内地区子どもの声を聞く会」

令和8年1月22日（木）庄内地区青少年育成協議会と、庄内地区まちづくり協議会教育文化活動部会の共催で、第9回庄内地区子どもの声を聞く会を開催しました。

青少協会長の庄内中学校木宮校長先生のあいさつのあと、地区内各小学校から1名、庄内中学校5名が意見を発表しました。関係者や保護者など約80名の参加があり、子どもたちの意見に耳を傾けました。よく考えた素晴らしい内容で、発表の態度も堂々としていて感心させられました。

発表の後、菓子野小学校の溝口校長先生の講評があり、「4つの発表をじっくり受け止めさせていただき、私は共通する物語を感じました。一人一人が向き合ってきた過去の経験や困難、それを糧にした現在の努力、そして誰かのために役立てたいという未来への志です。この過去・現在・未来という一本の線が子どもたちの確かな自尊感情を育てていくのだと確信しました。」と述べられました。

そして、それぞれの発表について、考え方やアイデアのすばらしいところ、視野の広さなどをお話をされました。

第9回庄内地区子どもの声を聞く会発表者

庄内小学校 6年 松崎璃来 将来の夢を実現させるために
菓子野小学校 6年 山角琴葉 薬剤師になるためにできること
乙房小学校 6年 佐土平朝陽 コミュニケーションをとるとき気を付けること
庄内中学校 2年 真島ひなせ、稲留百音、楠元亜虹、護摩所巧、外山芽依
庄内の未来設計〜ワクワクする未来〜
(学年は子どもの声を聞く会当時)

発表文は
<https://www.bonchi.jp/shonai/docu/kodomo2026.pdf> で読めます。



第4期都城市地域活性化事業（令和7～10年度）

第4期都城市地域活性化事業が始まりました

庄内地区は第3期の令和3年度～令和6年度に11の地域活性化事業に取り組みました。令和7年度からは、第4期となる都城市地域活性化事業が予算化され、都城市内15地区すべてでこの事業に取り組むことになりました。令和7年度から令和10年度までの4年間にそれぞれの地区で約1,000万円の事業を行うことができます。初年度の令和7年度には3事業を実施しました。今後も検討会議において活性化事業の協議を続けていく予定です。皆様で良いアイデアがありましたら事務局までお寄せください。

乙房地区歴史文化読本配付事業

乙房地区自治公民館が、乙房地区の歴史や文化について編さん、製本した読本「乙房をさるく～あれから～」を乙房小学校3年生の総合的な学習で教材として使用するほか、庄内中学校1年生の歴史的建造物や史跡等の地域巡見学習に活用し、郷土への理解と愛郷心を育むものです。
今回、乙房小学校をはじめ、地区内小中学校へ合計400部を庄内地区まちづくり協議会から寄贈しました。
配付内訳は、乙房小：312冊、庄内中：79冊、庄内小：3冊、菓子野小：3冊、庄内地区公民館（庄内地区まちづくり協議会）：3冊。
都城市地域活性化事業補助金：600,000円



見守り隊支援事業

庄内地区内の小中学校では、それぞれ児童・生徒の登下校時にボランティア等による見守り活動を行っている統一したパトロールベスト及び帽子を作製、着用することで児童・生徒の安心安全を確保し、地域全体で見守り活動の推進を図るものです。
庄内地区まちづくり協議会では、これまで、平成23年度及び令和元年度にパトロールベスト及び帽子を作製しましたが、年数を経て、劣化が激しくなってきたので、今回、再度作製し、地区内小中学校（庄内中、庄内小、乙房小、菓子野小）の見守り活動ボランティア及びPTA役員へ配付しました。
都城市地域活性化事業補助金：431,000円



福祉活動充実事業

民生委員児童委員の活動について、民生委員児童委員と表記されたブルゾンを着用することにより、民生委員児童委員であることが一目で判別でき、地域住民に安心感を与えるとともに相談しやすい環境を構築するものです。
今回、左胸に民生委員指定マーク、背中に庄内地区民児協とプリントされたブルゾンを予備も含めて20着作製しました。委員各自で管理するとともに、改選後は後任に引き継いでまいります。
都城市地域活性化事業補助金：138,000円



令和6・7年度その他の事業

庄内フットパスに2コース追加（都城市委託事業）

令和5年度の「関之尾（せっのお）しぶきコース」、令和6年度の「安永（やひながん）城跡コース」及び「乙房霧島（おとぼさいしま）みごちコース」に続き、令和7年度には、乙房町（平田自治公民館）に「平田お井堰（ひらたんおいで）コース」と菓子野町（今屋・千草・宮島自治公民館）に「菓子野ほけじょコース」が完成しました。
「フットパス」とは「田園地帯や街並みなど地域に昔からある風景を楽しみながら歩くこと」です。地域の見せ場をつないだコースを整備し、市内外からの参加者に昔からある風景を楽しみながら歩いてもらったり、地域の人との交流を深めてもらったりして、交流人口の拡大や、地域の活性化を目指すものです。
フットパスコース作成は、北九州市立大学地域創生学群の学生と連携して取り組んでいます。昔からある見どころに加え、若い人の感性で地元の人も気づかないような小道などもコースに入っています。最終的にはみんなで歩いて（ランプリング）コースとコース名を決定しました。
今年度はモニターツアーなども企画していきます。また、乙房町（今平・宮源地区）にコースを作成中です。
令和7年度都城市フットパス事業支援業務委託事業：1,760,000円

フットパスのぼり旗

